

H-CAMP ~企業訪問-CAMP・OPEN-CAMP~

支援団体

株式会社博報堂

博報堂ではCSR活動の取組の一環として、社員一人一人が持っている“伝える力・考える力”を社会に生かすことをテーマに、中高生向けキャリア教育プログラム「H-CAMP」を実施しています。博報堂の仕事について知り、社員の仕事を疑似体験できる機会です。H-CAMPの2つのプログラムを紹介します。

プログラム紹介

【企業訪問-CAMP】

企業訪問の受入れに対応したプログラムです。「博報堂の主な仕事内容」や「博報堂が大切に考えていること」などの話を伺い、その後に講師の方と対話しながら、いくつかの課題の解決方法を考えます。職場フロアーの見学はできませんが、仕事について理解し、アイデアを出すワークショップなどを通して、「働くこと」「個性を磨くこと」について考えることができます。

生徒が訪問した時は、CSR担当の方から博報堂についての説明を聞き、二つの課題について2、3人のグループで話し合い、発表しました。社員の方々の本業以外の活動紹介もあり、生徒たちからは、「一つのCMがどのように作られるかわかった。とても多くの人が協力してCMを作っていることに驚いた。」「アイデアを出すのが楽しかった。」「仕事で個性を生かすって、考えたこともなかった。」等の感想がありました。

【OPEN-CAMP】

「粒ぞろいより、粒違い」これは、博報堂の人材育成方針です。この粒違いの個性豊かな社員の方々が講師となり、中高生がアイデアを出し合うプログラムが「OPEN-CAMP」。週末を中心に年に10回以上開催され、毎回違う講師の仕事内容を疑似体験する、というものです。

プログラムは、博報堂の紹介と、講師の仕事についての説明から始まりますが、初めて出会った参加者同士でグループとなり、それぞれの考えを出し合っ、より良い内容にブラッシュアップして発表します。テーマや進め方は講師によって様々ですが、会場の本社会議室（会議室と言っても、カラフルな椅子とテーブルがある部屋です。）で、楽しみながら体験ができます。



H-CAMPについては、以下のHPの中で随時紹介、参加者を募集しています。
<http://www.hakuhodo.co.jp/h-camp/>



平成26年度のテーマから

- 常識をぶっこわす「文化祭」をデザインしてみよう！
講師：コンサルタント
- 「夢を叶える一歩」を踏み出す、自分だけのキャッチコピーをつくろう！
講師：コピーライター／コミュニケーションデザイナー
- 自分が伝わるキャラクターをつくってみよう！
講師：アートディレクター
- 好きなCMをヒントに、社会派広告をつくろう！
講師：ソーシャルクリエイティブプロデューサー

支援者の声

■ 株式会社博報堂 広報室 CSRグループ 大木 浩士さん

ビジネスの世界・大人の社会には、「様々な課題」があります。しかもそれらには「正解」というものはありません。

博報堂は、アイデアや発想力を生かして、企業や社会の課題解決を行っている会社です。アイデアや発想力の源泉は「社員の個性」になります。金太郎飴のような人材からは、同じ発想しか生まれません。一方、粒違いの個性豊かな社員からは、斬新で魅力的なアイデアがたくさん生まれます。

次代を担う子供たちは、未来の課題解決者になっていく方々です。そんな子供たちが自分の個性の可能性に気付き、粒違いな課題解決者になっていくきっかけを作りたい、この思いが「OPEN-CAMP」を始めたきっかけです。